

Oracle JDBC ドライバを Squirrel SQL クライアントに追加する

Squirrel SQL Client に Oracle JDBC ドライバーを追加するには、以下の詳細な手順に従ってください。このプロセスには、ドライバーの設定と Oracle データベース用の接続エイリアスの設定が含まれます。

ステップ 1: 必要なファイルを探す

Oracle JDBC ドライバーファイル、ojdbc.jar が必要です。このファイルには、Squirrel SQL Client が Oracle データベースに接続するために必要なクラスが含まれています。このファイルをダウンロードして（例：Oracle ウェブサイトまたはデータベース管理者から）システム上の場所を確認してください。

ステップ 2: Squirrel SQL Client を起動

コンピュータ上で Squirrel SQL Client アプリケーションを開きます。

ステップ 3: ドライバータブにアクセス

Squirrel SQL Client のインターフェースの左側にある **Drivers** タブを探してクリックします。このセクションでは、アプリケーションで利用可能な JDBC ドライバーを管理できます。

ステップ 4: 新しいドライバーを追加

- ・ドライバータブで “+” ボタンをクリックして「ドライバーの追加」ダイアログボックスを開きます。

ステップ 5: ドライバーの名前を付ける

- ・「ドライバーの追加」ダイアログの「名前」フィールドに **Oracle Thin Driver** と入力します。これは、Squirrel SQL Client 内で Oracle ドライバーを識別するための説明的な名前です。

ステップ 6: ojdbc.jar ファイルを追加

- ・「ドライバーの追加」ダイアログ内の **Extra Class Path** タブに切り替えます。
- ・ **Add** ボタンをクリックします。
- ・システム上の ojdbc.jar ファイルの場所へ移動し、それを選択してドライバーのクラスパスに追加します。

ステップ 7: Java ドライバークラスを指定

- 「クラス名」フィールドに Java ドライバークラスを入力します: **oracle.jdbc.OracleDriver**。これにより、Squirrel SQL Client は ojdbc.jar ファイルから Oracle データベース接続を処理するためのクラスを使用するように指示されます。

ステップ 8: 例の URL を提供

- オプションで、Oracle データベースに接続するための URL フォーマットを指定できます:
 - **SID を使用して接続:** jdbc:oracle:thin:@HOST[:PORT]:DB
 - **サービス名を使用して接続:** jdbc:oracle:thin:@//HOST[:PORT]/DB
- 後で（エイリアス設定中に）接続を設定する際に、HOST、PORT、DB を実際の値に置き換えます。

ステップ 9: ドライバー設定を保存

- **OK** をクリックしてドライバー設定を保存し、「ドライバーの追加」ダイアログを閉じます。これで「Oracle Thin Driver」がドライバータブに緑のチェックマークとともに表示され、正しく設定されていることを示します。

ステップ 10: データベースのエイリアスを作成

- Squirrel SQL Client の左側の **Aliases** タブに切り替えます。
- “+”ボタンをクリックして「エイリアスの追加」ダイアログボックスを開きます。

ステップ 11: エイリアスを設定

- 「エイリアスの追加」ダイアログで:
 - **名前:** この接続の名前を入力します（例: “My Oracle DB”）。
 - **ドライバー:** ドロップダウンメニューから **Oracle Thin Driver** を選択します。
 - **URL:** 特定の Oracle データベースの接続 URL を入力します:
 - * SID を使用: jdbc:oracle:thin:@HOST[:PORT]:DB
 - * サービス名を使用: jdbc:oracle:thin:@//HOST[:PORT]/DB
 - * HOST（例: localhost または IP アドレス）、PORT（デフォルトは 1521）、DB（SID またはサービス名）をデータベースの詳細に置き換えます。
 - **ユーザー名:** データベースのユーザー名を入力します。
 - **パスワード:** データベースのパスワードを入力します。

ステップ 12: 接続をテスト

- ・「エイリアスの追加」ダイアログの **Test** ボタンをクリックして、提供された詳細を使用して Squirrel SQL Client が Oracle データベースに接続できるかどうかを確認します。成功すると確認メッセージが表示されます。

ステップ 13: エイリアスを保存

- ・テスト接続が成功した場合は、**OK** をクリックしてエイリアスを保存します。新しいエイリアスはエイリアスタブに表示されます。

ステップ 14: データベースに接続

- ・エイリアスタブで新しく作成したエイリアス（例: “My Oracle DB”）を選択します。
- ・**Connect** ボタンをクリックして Oracle データベースへの接続を確立します。接続が完了すると、Squirrel SQL Client を使用してデータベースをクエリすることができます。

主要情報の概要

- ・ **必要なファイル:** `ojdbc.jar`
- ・ **Java ドライバークラス:** `oracle.jdbc.OracleDriver`
- ・ **URL フォーマット:**
 - SID: `jdbc:oracle:thin:@HOST[:PORT]:DB`
 - サービス名: `jdbc:oracle:thin:@//HOST[:PORT]/DB`

これらの手順に従うことで、Squirrel SQL Client に Oracle JDBC ドライバーを追加し、Oracle データベースへの接続を設定することができます。すべての詳細（ファイルパス、URL、認証情報）が正確であることを確認して接続問題を避けてください。